

事例

子育てサークル 転勤妻よりよりの会

カナン福祉センター（香川県） 〒761-8078 香川県高松市仏生山町甲745番地2 TEL 087-889-1059

活動の概要

カナン保育園子育てセンターの8つの子育てサークルの1つです。活動のキーワードは①転勤で香川に来たけど、お友だちがいないという方、集まれ！

②サークル活動で子育てを豊かにしよう（含む家族援助）。③子育てしながら、みんなで“香川”を楽しもう。④お茶したり、手芸したりして、ママの心の支えも考えよう。⑤ひとりぼっちの育児にしない工夫を一緒に考えよう。そこで、2003年度は「性と命」の文集も発行しました。

法人の概要

1967年児童福祉法に基づく認可施設で「キリスト教精神を根底として」保育指針に基づいて保育の業を行っています。カナンとは、聖書の中に神が約束された、乳と蜜の流れる地（出エジプト3：8）、神の約束された地（創世記12：7）のことです。「子ども達が健やかに育まれる園、子どもの楽園であってほしい」との祈りが、そこにこめられています。

香川県県都の南部に位置し、郷土の歴史と文化が息づき、働き盛りの家族が生活する活気のある町、高松市仏生山町に在ります。地域子育てセンターをはじめ、乳児保育、延長保育、統合保育、一時保育、休日保育をして、地域のお役に立つことをめざしています。

- 経営施設数…3
- 法人全体の年間事業収入…32,750千円
- 主な経営施設
 - カナン保育園 1967年設立 定員90名
 - カナン子育てプラザ21（公設民営）
 - 2001年設立 定員120名
 - 児童館 カナン子ども支援センター
 - 2002年設立 定員50名

実施施設の概要

- 施設名…カナン保育園
- 施設種別…保育所 定員90名

施設の運営方針

「安全・安心・癒し=安息」をキーワードに地域の中で「信頼される子育て・青少年のパートナー」を目指します。すべての子ども達が幸せに育つ、親と地域が共に育つコミュニティーを実現するためカナンは応援します。

活動の内容

- 活動対象者…地域の親子（家族）
- 活動の頻度…毎月1回（2003.4～'04.2月）
- 年間延利用者数…249名
- 活動開始年…2000年

活動開始の背景（取り組みの経緯）

四国の玄関といわれる香川県は、転勤族の家族の流動する県でもあります。カナン保育園は、国のエンゼルプランに発足当初から後押しされ、地域の親子さんのための子育て支援に力を入れてきました。

核家族化や少子化が急速に進む今日、地域の

人との繋がりが薄れてきていますが、転勤族にとっては、子育ての孤立に更に拍車がかかっており、不安や悩み、ストレスを抱えながら子供を育てている現状がうかがえます。

そんな中で生まれた子育てサークル“転勤妻よりよりの会”は、カナン子育てセンターの8つのサークルの1つとして、2人の転勤妻の呼びかけによって発足しました。そして、お父さんも参加する機会を得ています。

■人材・資金面等での工夫、苦慮

- ・ 8つある子育てサークルの1つであるサークルサポーター会と連携して情報交換を密にしています。
- ・ 資金は毎月例会参加費を1家庭300円とし、それに園の活動費を加えて運営しています。
- ・ 子育てボランティア講座への参加を呼びかけ、人材育成し、活動への意欲を高めるよう役立てています。
- ・ テーマを決めて座談会を計画実行し、文集発行にこぎつけ、父親へのアンケートを回収、現在まとめの作業を進めています。
- ・ パッチワークや押し花の手芸活動は、サークル参加者の中から講師が与えられて実現しました。
- ・ 子育てセンター室という専用の部屋活用可。

■利用者の声、地域の反応

2003年11月27日に転勤妻よりよりの会が発行した「座談会 それって本当は育児の悩みですか？」～自分が何にイライラしているのかきちんと考えた事がありますか？～への父親からのご意見（アンケートより）から一部を紹介します。

- ・ <感想は？>：自分が思っているよりも、妻や子供を持つ母親の考えていることは、大変

だと感じています。今まで、妻と子どもの事で話すことはあっても、なかなか深く話合う事は少なかったように思います。夫婦円満が、子どもには一番の子育てになるのでは？と自分自身は思っています。

- ・ <性と命の視点は？>：セックス=子どもの誕生=親としての責任と考えます。

■活動の成果、地域の影響、今後の課題

座談会レポートの文集は50部発行され、父親からのアンケート回答は12枚でした。この中には<ご家庭の幸福は？>という問いに対して、①お互いを尊重し認め合う。②家族みんなの健康、③家族の時間を多く持って仲良くする。④家族みんなが心安らかにすごす。⑤人に対する思いやりがあること…等のご意見がありました。来年度は今回のご意見を参考にして座談会のパートⅡが開かれる予定です。

